



平成最後の初日の出 長蛇の列

初日の出を天守閣で

1 / 1 回

元旦の和歌山城では、天守閣から初日の出を拝んで新春をお祝いするため、天守閣が無料開放されました。開城時間の午前6時には、平成最後の初日の出を拝もうと長蛇の列が出来ており、先着1,000人の方に記念品のかかわりが配られました。午前7時ごろ、東の空から太陽が顔を出すと、天守閣を訪れた方々は歓声をあげ、美しい初日の出に魅了されていました。



文化・芸術活動の拠点として

青少年国際交流センター グランドピアノ寄贈式 1/13 回

昨年12月に開所した青少年国際交流センターのオープンを記念し、市川晃氏からグランドピアノが寄贈されました。当日はヴァイオリニストの堀米ゆづ子氏とピアニストの津田裕也氏によるコンサートが開催され、地域の人々は美しい音色に聴き入っていました。当センターでは、今後さまざまなイベントなどを行っていきます。

新成人、新たな一歩を踏み出す

はたちのつどい

1 / 6 回

県民文化会館で「はたちのつどい(成人式)」が行われました。晴れ着姿に身を包んだ新成人たちは、同級生と再会し、写真を撮り合うなど楽しい時間を過ごしていました。尾花市長は「感謝の気持ちを忘れず、自ら選んだ道を進んでほしい」とエールを送り、新成人代表は「地域の方々と共に今以上魅力あふれる和歌山にしていく」と誓いのことばを述べました。今年、本市では3,590人が成人を迎えます。



防火・防災への決意新たに

出初式

1/13 回

和歌山城内で防火防災の決意を込めた消防出初式を開催しました。消防音楽隊のパレードで式典の幕が上がり、今年は、消防団や婦人防火クラブ等による分列行進に、平成30年7月豪雨の際に緊急消防援助隊として広島県へ出動した車両も参加。その後、ポンプ車など18台の消防車両による放水演技「イニシャル放水」などとともに、救助隊によるお堀をロープで渡る救助訓練を披露。集まった観客からは大きな歓声が上がりました。

